

# 高知県高校生防災サミット 実践校取組報告

高知県立高知海洋高等学校

## 土佐市津波ハザードマップ



## 海洋高校近辺で予想される 地震・津波

- マグニチュード9.1 震度7
- 津波の高さ 25m
- 浸水深 8m

## 海洋高校校舎付近の津波浸水予測時間

- 30cm津波の到達時間 25分
- 30cm津波とは、人が足を取られて動けなくなる高さの津波
- この時間より早く到達する可能性あり

## → 津波予報におけるサイレン信号

津波警報 3回

5秒（無音6秒） 5秒（無音6秒） 5秒（無音6秒）

大津波警報 5回

3秒（無音2秒） 3秒（無音2秒） 3秒（無音2秒） 3秒（無音2秒） 3秒（無音2秒）

解除 2回

10秒（無音3秒） 60秒

## → 高知海洋高校の発表内容

- ▶ 高知海洋高校の取組み
- ▶ 校内の防災備蓄品の確認
- ▶ 避難場所・経路の調査
- ▶ 通学路付近の避難場所の確認

## ①高知海洋高校の取組み

- ▶ 1年生対象 避難訓練 4月
- ▶ 察生対象避難訓練 4月
- ▶ シェイクアウト訓練 9月
- ▶ 緊急地震速報訓練 11月
- ▶ 全校避難訓練 12月
- ▶ 東日本大震災に関する講話 3月
- ▶ 応急手当講習（1年生実習時）
- ▶ 避難訓練を兼ねた全校集会 毎月

## → 南海トラフ地震を想定した避難訓練



## 十郎谷避難所の位置



## 十郎谷への避難訓練



昨年12月の避難訓練では7分28秒～9分37秒

## 1年生を対象にした避難訓練 十郎谷とグラウンド裏山



## ②校内の防災備蓄品の確認



北舎5階屋上付近

海洋高校屋上は  
津波災害時の指定緊急避難場所に指定

➡ 290人の受入れが可能



### 備蓄食料品



その他

- ・災害備蓄缶詰
- ・五目ごはん





懐中電灯



電池



水電池



ヘルメット



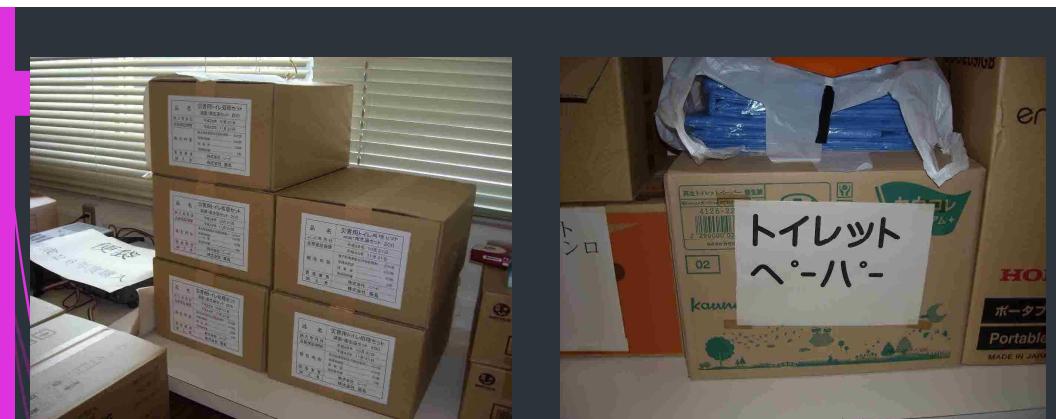
ラジカセ



メガホン・延長コード



ポータブル発電機(カセットボンベ式)



災害用トイレ処理セット  
(凝固・衛生袋セット)



トイレットペーパー



防災用毛布

ファスナー連結用パネル

校内の防災備蓄品を調べてみて

- ▶いろいろな種類がある
- ▶使い方がわからない
- ▶故障している物もある

定期的な状態チェック  
使い方を生徒にも伝える

十郎谷への避難で気になること



### ③避難場所・経路の調査

- ▶指定緊急避難場所である十郎谷への移動経路
- ▶十郎谷からグラウンド裏山避難場所への移動ルート



階段等狭い場所が数か所あり、混雑した時に心配

## 避難場所からの移動ルート調査



## 十郎谷からグラウンド裏山へ移動してみて



## 避難場所の備蓄倉庫の確認



## 土佐市役所の方に備蓄倉庫を見せていただいた

- 土佐市・宇佐自治会・海洋高校がそれぞれ倉庫を管理している



## 倉庫の中には



## 十郎谷津波指定緊急避難場所 備蓄品一覧表

- テント
- 簡易トイレ
- ブルーシート
- ロープ
- ナタ・ノコギリ
- 食料・水
- ポケットティッシュ
- ヘリサイン
- 防災ラジオ
- ストレッチャー

## 私たちが購入した防災グッズ



私たちが購入した防災キット

私たちが購入した防災グッズを使ってみる



便利であるが、  
あらかじめ充電しておくか、避難先で電源が必要

高知海洋高校機関コースでは  
避難場所用に防災ベンチを寄贈



#### ④通学路付近の避難場所の確認

- ▶本校生徒の多くが海岸線を通って通学
- ▶通学時の避難は生徒自身がおこなわなければならない

## 通学時の主な避難場所の確認



## グラウンド裏山付近

寮、グラウンド、プール  
から一番近い



## 白菊園裏山



十郎谷より幅が広い！

車も通行可能  
距離が長い



## 橋田裏山①



操船実習で利用する  
しおかぜ公園に近い

## 学校周辺の避難所に行ってみて

- ▶案内看板からのルートやかかる時間がわからないと不安
- ▶実際に訪れてみることの大切さがよくわかった
- ▶災害時に迷わずにどの避難場所へ行くべきかを判断できるようにしておくことが大切

## これからの課題

- ▶海での実習時などの様々な状況を想定した避難訓練
- ▶通学時の避難について場所・経路の把握と訓練
- ▶被災時の連絡方法について再確認
- ▶全校生徒の防災意識を高めるための取組み

命を守るために  
逃げられる場所へ  
迷わず逃げる



ご清聴

ありがとうございました